

幼稚園だより 10月

2026年9月30日
港区立芝浦幼稚園
園長 青山 伸子



心も体も弾ませて

9月の『わくわくデー(ミニおまつり)』では、ボランティアの方々のお力をいただき、在園の子どもたちの他、近隣の保育室・保育園の子どもたち、地域の乳幼児親子さん、大勢の皆さんが遊びのコーナーを楽しみ、笑顔で過ごす行事となりました。5歳児すみれ組が担当した、おばけやしきのコーナーも好評でした。「楽しかったです。また芝浦幼稚園に遊びに行きますね」のお声が聞かれ、地域の中の幼稚園として、園に関わる皆さんがつながる機会、在園の子どもたちが地域の方々に親しみをを感じる機会をさらに大切にしていきたいです。

さて、園では、特色ある教育活動として、なぎなた(5歳児すみれ組対象)とコーディネーショントレーニング(全学年)に取り組んでいます。今週は、二つの活動が実施されました。

なぎなたでは、座り方・立ち方・礼の仕方・姿勢とともに、基本的な構えや打ち方を講師の先生方にご指導いただいています。「なぎなたをする場所や相手の人へ、よろしくお願いしますの気持ちで礼をします」「構えるときに、かけ声が響くといいですね」「なぎなたの刃の向きに気を付けましょう」などのお話を真剣な表情で聞きながら、子どもたちは集中して取り組んでいます。そして、繰り返し取り組みながら、動きに気持ちをこめることや、姿勢や動きを意識しながら自分の体の動かし方を調整することなどを学んでいる様子が見られています。

コーディネーショントレーニングは、日本コーディネーショントレーニング協会の講師の先生の指導を学級ごとに受けています。3歳児みかん組は、広いホールの中を友達にぶつからないように走ったり、後ろ向きで歩いたりしました。大きなカニに変身した講師につかまらないようにマットからマットへ移動する場面では、逃げる友達に大きな声援を送っていました。4歳児うめ組は、足をのばして座った姿勢から床に手をつかずに立ちあがることや、膝を床につかないようにしながら素早く這うこと、うつ伏せになり腕と足の動きで前進することなどに挑戦しました。5歳児すみれ組は、ジャングルをイメージした遊具やマット、空いているスペースを使いながら鬼役の講師から逃げる『ジャングル鬼ごっこ』や、小さいボールをペアの友達とタイミングを合わせながら交換することなどに取り組みました。活動の終わりには、友達と協力して片付けも行いました。

なぎなたもコーディネーショントレーニングも、子どもたちが活動への期待感をもって意欲的に取り組み、体を動かす楽しさを感じたり多様な動きを経験したりすることで、さらに主体的な取組が見られています。運動能力が著しく発達する幼児期に、今後の遊びや10月の運動会に向けた様々な活動等においても、子どもたちが「やってみたい」「やってみたら楽しい」「また、やりたい」「体を動かすって気持ちいい！」と心も体も弾む機会づくりを大切にしていきたいと考えます。



なぎなたやコーディネーショントレーニングの様子

〒108-0023 港区芝浦 4-8-18
Tel.03(3452)0574
園のホームページや公式 X を
ぜひご覧ください。



芝浦幼稚園ホームページ 芝浦幼稚園 公式 X